



KMU 金沢医科大学氷見市民病院

| 広 | 報 | 誌 |

かけはし

氷見

KAKEHASHI



患者さんと病院と
地域をつなぐ広報誌

KANAZAWA MEDICAL UNIVERSITY
HIMI MUNICIPAL HOSPITAL

TOPICS ● トピックス

令和7年度 新任医師のご紹介

イワシのぼり (ひみ番屋街)

CONTENTS ● もくじ

TOPICS	令和7年度 新任医師のご紹介	P.01
特集	5階西病棟の改修について 他	P.02
	中川先生の診察室から	P.03
	診療コラム	P.04
	病院★ニュース	P.05
	病院からのお知らせ掲示板	P.06
	デイケア通信	P.07

病院の理念

私たちは「生命の畏敬」を医療活動の原点として
次のような病院を目指します。

- 医療人としての研鑽に励み、患者さん中心の医療を実践します。
- 住民の健康と生命を守る中核病院として、安全で質の高い医療を提供します。
- 地域の医療機関と協力し、地域の医療福祉の向上に貢献します。
- 将来の地域医療の担い手となる有能な医療人を育成します。

金沢医科大学氷見市民病院的ホームページ
<http://www.kanazawa-med.ac.jp/~himi/>



総合診療科 医員

たき かわ はる き
滝川 陽希

- 専門分野・資格／内科一般
- 出身地／富山市
- 趣味／料理

● 患者さん・市民の皆さんへのメッセージ

4月から氷見市民病院に戻らせていただくこととなりました。地域の皆様に寄り添った医療ができるよう、全力で診療させていただきます所存です。困り事があればいつでもご相談下さい。

臨床研修センター
初期臨床研修医か だ しん だい
加田 真大

- 専門分野・資格／初期臨床研修医
- 出身地／愛知県名古屋市
- 趣味／スポーツ観戦(特に野球)、旅行

● 患者さん・市民の皆さんへのメッセージ

皆さんと良好な関係を築き、精一杯研修医として元気に頑張っていきたいと思います！

耳鼻いんこう科 助教

さ え き しず か
佐伯 静華

- 専門分野・資格／耳鼻咽喉科学
- 出身地／石川県羽咋郡
- 趣味／小学生の頃に出会ったストリートダンスが大好きで、高校から大学時代までは部活動にも所属し取り組んできました。現在は余興の機会があれば踊らせていただいています。みなさんとお顔を合わせて美味しいお酒とご飯を嗜むのも大好きです。

● 患者さん・市民の皆さんへのメッセージ

聴覚、嗅覚、味覚、平衡、嚥下、発声など、耳鼻咽喉科で扱う分野は生活を豊かに送るために必要なものです。私たちの役割は、患者さんの生活に彩りを添えることだと考えています。大好きな北陸で働けている環境に感謝し、みなさんの頼りとなれるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

腎臓内科 医員

やま の うち ひろ たか
山之内 啓貴

- 専門分野・資格／内科専門医
- 出身地／石川県金沢市
- 趣味／映画鑑賞、旅行

● 患者さん・市民の皆さんへのメッセージ

4月から氷見市民病院で勤務させていただくこととなりました。地域医療に少しでも貢献できるよう精進いたします。よろしくお願いいたします。

令和7年度

新任医師のご紹介

4月から、新たに4名の医師が着任しました。市民の皆様により良い医療を提供できるよう努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。



5階西病棟の改修について

令和6年3月、当院は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、富山県と医療措置協定を締結し、「第一種協定指定医療機関」及び「第二種協定指定医療機関」として指定を受けることとなりました。

今後、新興感染症の発生や蔓延時に、発熱外来の設置や病床の確保等に積極的に対応していきたいと考えております。ただ、当院の現状の設備では、十分な措置を講じることができないと認識しており、このたび、5階西病棟の一部について、改修工事を実施しました。

5階西病棟では、結核病床5床に加え、陰圧病床を2床設置しておりますが、今回の改修工事で陰圧病床を新たに4床追加しました。また、空気の往来を遮断するため、通路にビニールカーテンを設置して対応していましたが、自動ドア2基を設置しました。



自動ドア (東側)



自動ドア (西側)

今回の改修工事で、より安心・安全な医療が提供できるよう、職員一同、対応してまいります。



屋外排気口



陰圧設定スイッチ

病院機能評価受審に向けた取り組みについて

2019年9月に日本病院機能評価機構の認定を受け、本来であれば昨年受審の予定でしたが、コロナ禍もあり延期となっており、2025年6月の受審が正式に決定しました。受審に向けた準備を始動したのが2024年10月であり、時間が無い中ではありますが、各部署の協力を得て準備を進めている状況です。

病院機能評価受審の意義については、第三者的な視点で、当院の病院理念、地域に根差した医療体制、安全・安心・信頼を患者さんに提供するために、自分たちだけでは目の届かない部分についても評価していただき、より良い病院運営につなげることであります。

各部署において、患者さんが来院された際に、まず患者誤認防止のためご本人確認から始ま

り、受付、診察・検査など一連の流れについて、職員の誰もが同じように対応できるよう、何度か何度も確認作業をしております。また、各種業務マニュアルの改訂・整備をはじめ診療管理基準などについても、古いままの内容になっているものをこの機会に見直しを行い、全職員の誰もが質問を受けた際に同じ回答が出来るよう、周知徹底を図っています。

病院機能評価受審における最大の目的は、患者さんが安心して受診できる体制・環境を作る事だと思います。短い準備期間ではありますが、職員一丸となり最大限の努力をしていきたいと考えています。





金 沢医科大学氷見市民病院に赴任して6年目になります。私自身、子供の頃に気管支喘息を患い、発作に苦しんだ経験から、呼吸器内科医を志し、平成12年に金沢医科大学呼吸器内科学に入局しました。



呼吸器内科 科長

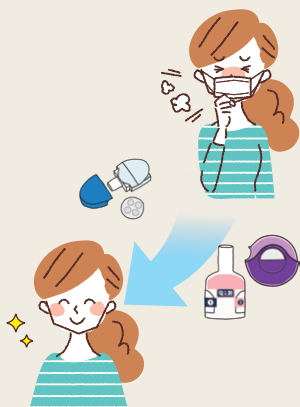
中川 研
KEN NAKAGAWA

呼吸器内科では、肺炎や間質性肺炎などの急性呼吸不全、COPDなどの慢性呼吸不全、肺癌などの悪性腫瘍、睡眠時無呼吸症候群など、診療は多岐に渡ります。なかでも特に力を入れているのが、気管支喘息の治療です。かつては、喘息発作が起ると入院や点滴が必要となるケースが多く、ステロイド薬の副作用に苦しむ患者さんも少なくありませんでした。しかし、吸入ステロイド薬の普及や、配合剤、生物学的製剤の開発や、呼気NO（酸化窒素）検査などの新しい検査方法の導入により、喘息の診断・治療は大きく進歩しました。現在では、ほとんどの患者さんが、入院することなく、日常生活を送れるようになりました。

また、最近では新型コロナウイルス感染症の後遺症として、長引く咳に悩む方も増えています。咳喘息と診断さ

れるケースも多く、適切な治療を行うことで、症状の改善が期待できます。先日、数ヶ月間、咳に苦しんでいた患者さんが、適切な治療によって笑顔を取り戻されました。患者さんの笑顔は、医師として何よりの喜びであり、治療のやりがいを感じる瞬間です。

これからも、呼吸器内科医として、患者さん一人ひとりに寄り添い、最適な医療を提供できるよう、日々研鑽を積んでいきたいと思えます。呼吸器に関する悩みがあれば、お気軽にご相談ください。



中川 研 ★ 略歴

【学歴・職歴】

平成12年 金沢医科大学医学部卒業
平成16年 金沢医科大学大学院(内科学Ⅰ)修了
平成16年 金沢医科大学呼吸器内科学 助手
平成30年 金沢医科大学氷見市民病院 講師
平成31年 金沢医科大学氷見市民病院 准教授

【資格・所属学会】

● 認定内科医 ● 日本呼吸器内科学会専門医・指導医
● 日本呼吸器内視鏡学会専門医・指導医

診療コラム

アレルギー性鼻炎・花粉症について

耳鼻いんこう科 科長 准教授 坪田 雅仁

アレルギー性鼻炎は、スギ花粉症に代表されるような季節性アレルギー性鼻炎と、ダニやハウスダストなど季節を問わず生じる通年性アレルギー性鼻炎に分類されます。昔に比べて患者数は増加しており、特にスギ花粉症に関しては若年者（10代以降）の約2人に1人が発症していると報告され、国民病といっても過言ではない病気です。



アレルギー性鼻炎は「くしゃみ、鼻水、鼻づまり」の3つの症状が特徴的であり、別図の通り鼻の粘膜が腫脹し水っぽい鼻が出るのが特徴です。診断には症状、所見とともに採血で原因検索を行います。

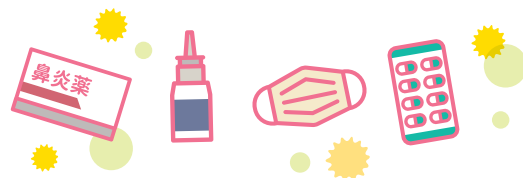
治療は主に

- ① 原因物質の回避
- ② 薬物治療
- ③ 免疫療法
- ④ 手術治療

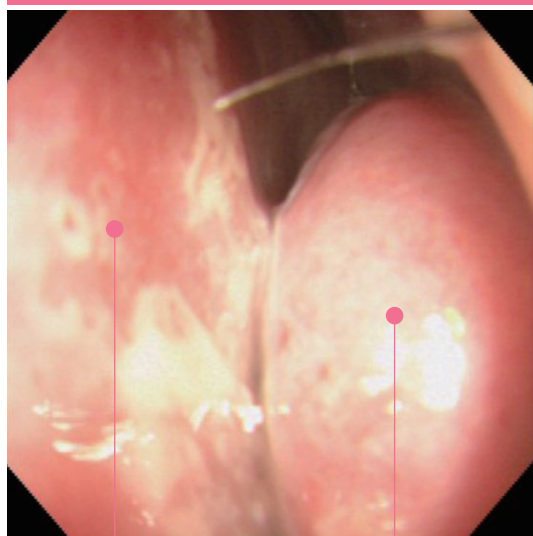
となります。

①に関しては、スギ花粉症の時期にはマスクやゴーグルの装着、衣服や髪についた花粉の除去、大量飛散日の外出自粛といったことが効果的であり、ダニやハウスダストに関しては部屋の清掃が有効です。②に関しては、主にアレルギー反応を抑える抗ヒスタミン薬の内

服、点眼薬、ステロイドの点鼻などが用いられます。市販でも販売されていますが、効果が弱い場合には耳鼻科受診をご検討ください。また、スギとダニに関しては③が有効であり根治が期待できる治療ですが、治療に数年を要するため根気よく治療することが必要です。④の手術に関しては、鼻づまり



アレルギー性鼻炎の左鼻内所見



鼻中隔
(真ん中の仕切りの骨)

腫れた粘膜

のひどい方に主に適応となりますが、日帰り手術から入院手術までいろいろあり、当院でも病状や患者さんの希望に応じて施行します。アレルギー性鼻炎は海外では仕事の生産性を下げる一つの要因とも報告されています。お悩みの方は一度耳鼻いんこう科外来へご相談ください。

令和7年度 新入職員辞令交付式

日時 令和7年4月1日(火)午後2時
場所 6階多目的ホール

令和7年4月1日に令和7年度新入職員辞令交付式を執り行いました。

今年度の入職者は臨床研修医1名、看護師27名、臨床工学技師1名、管理栄養士1名の計30名です。

はじめに、丸山看護師長へ神田享勉最高経営責任者(CEO)から辞令が交付されました。神田CEOから、「仕事だけでなく、支えてくれる家族や友人を大切にしてください。また、嫌な仕事もあえてやることで成長していただきたい。」と式辞が述べられたあと、伊藤透病院長から「日々汗をかき、長い人生のキャリアを作っていただきたい。若い力で組織をより良い方向に変えることを期待している。」と訓示が述べられました。

最後に、新入職員を代表して加田真大臨床研修医が宣誓を行い、辞令交付式を閉式しました。



令和6年度 定年退職者辞令交付式

日時 令和7年3月31日(月)午後3時
場所 2階合同カンファレンス室

令和7年3月31日に、神田最高経営責任者、伊藤病院長、副院長列席のもと執り行いました。

今年度の定年退職者は、金沢医科大学氷見市民病院が平成20年4月に開院して以来勤務する看護職員7名および医療技術職員1名の計8名が対象となりました。神田最高経営責任者から定年退職者に対し辞令と記念品を授与した後、当院の開院からずっと支え続けていただいたことに対し感謝の意が述べられ、大半の職員が定年後も嘱託職員として勤務を継続されることから、若手スタッフのロールモデルとして夢をもって働き続け、希望を与えて欲しいとお言葉がありました。

引き続き、伊藤病院長から当院の公設民営化前から勤務し、新型コロナウイルスによるパンデミックや能登半島地震等など激動の中勤務していただいたことに対し、改めて感謝の言葉が述べられました。また、今後も健康に留意し勤務や新たな道に進んでいただきたいと激励がなされました。



氷見市家族介護教室

日時 令和7年3月1日(土)午前9時30分
場所 1階通所リハビリテーション室

当院通所リハビリテーション室にて令和6年度氷見市家族介護教室を開催しました。

この事業は、氷見市から委託を受け、高齢者を介護する方を対象に、施設見学や講習会、交流会を通じて介護技術や知識の習得、介護者同士の交流を促進し、専門職との相談機会を提供することによって、介護に対する不安や悩みの軽減、心身のリフレッシュを図ることを目的として行っています。

参加者は当院介護部門(通所リハビリ、短時間通所リハビリ、訪問リハビリ)の利用者およびご家族、職員を含む10名が参加しました。

当日は2部制とし、前半は「ロコモの評価と体操」認知症についてをテーマに講義を行いました。後半の相談会では、理学療法士と作業療法士が個別相談に応じ、片麻痺をもつ方のご家族へ衣服の着せ方や介助箸の提案など、専門的なアドバイスを提供しました。

今回初めての試みとして家族介護教室を開催し、地域の介護者と直接交流する機会を得ました。今後は、年次行事として継続的に開催していきたいと思っています。



管理栄養士の ヘルシーレシピ

菜の花の白和え



栄養量(1人分) エネルギー167kcal
たんぱく質8.6g 塩分0.4g

旬の食材は、他の季節と比べて香りや旨味が豊かに感じられ、栄養価が高いのが特徴です。

今回は、春の菜の花を使ったヘルシーレシピを、当院の管理栄養士が紹介します。

◆ 材料(4人分)

菜の花……………1束(160g) 塩……………3g
木綿豆腐……………1丁(320g) 干しレーズン……………15g

◆ レシピ

- 1 菜の花は、ボウルに水を張って、根元に十字の切り込みを入れ、汚れを落として洗う。
- 2 鍋に湯をわかし1分間茹でる。十分に水に放して冷ます。
- 3 茹でた菜の花を食べやすく切る。
- 4 木綿豆腐をふきんで包み、皿などの重しをのせて10分ほど水きりする。
- 5 ボウルに水けをしぼった菜の花を入れ、塩小さじ1/3で味付けして、つぶした豆腐と干しレーズンで和える。

病院からの

お知らせ掲示板

令和7年度 第1回 市民公開講座のご案内

市民の皆さんの健康増進に役立てていただくことを目的に、当院の医師が、病気や医療についてわかりやすくお話しします。ぜひご参加ください。

第1回 市民公開講座

メイン
テーマ

今からでも遅くない!
健康寿命を伸ばすために!

講演① 演題「高齢者の難聴について」

講師:耳鼻いんこう科 准教授 坪田 雅仁

講演② 演題「皮膚の構造とスキンケアについて」

講師:皮膚科 准教授 西部 明子

日時:令和7年7月5日(土)
13:30~15:30(受付12:45~)

会場:氷見市芸術文化館

受講料:無料

申込方法:メール・郵送

※氏名、年齢、住所、電話番号を記載の上、下記までご送付ください。

郵 送:〒935-8531 富山県氷見市鞍川1130番地
金沢医科大学氷見市民病院 総務課 宛
メール:kh-soumu@kanazawa-med.ac.jp

申込〆切:令和7年6月27日(金)

問 合 せ:金沢医科大学氷見市民病院 総務課

☎74-1900

令和7年度 糖尿病教室のご案内



医師をはじめ、看護師や薬剤師など、糖尿病に関わるスタッフが講師として、糖尿病についてわかりやすくお話しし、献立の紹介やリハビリ体操なども行います。

また、昨年度から、コロナ禍以来休止していた試食会を再開しました。糖尿病の基本的知識を身につけ、しくみ、検査、合併症、食事療法、薬物療法、運動療法などについて学ぶ機会として、ぜひご活用ください。

糖尿病教室

完全
予約制

開 催 日:毎月第4火曜 ※9月、11月は休みです
11:30~13:00(受付11:00~)

場 所:氷見市民病院6階 多目的ホール

内 容:試食会、講義、リハビリ体操 など

そ の 他:完全予約制・参加費が必要です。

※参加予約・問合せは、お電話で下記までご連絡下さい。

申込・問合せ:医事課 ☎74-1900(内線1022)

6月~3月の開催予定

- 6月25日(火) ● 7月22日(火) ● 8月26日(火)
- 10月28日(火) ● 12月23日(火) ● 1月27日(火)
- 2月24日(火) ● 3月24日(火)

休診のお知らせ

令和7年6月2日(月)は金沢医科大学開学記念日のため、外来診療を休診とさせていただきます。

なお、救急外来は24時間対応しています。緊急の場合は救急外来を受診いただくようお願いいたします。

病院運営の基本方針

1. 患者さん中心の病院運営を行います。
2. 安全で信頼される医療の提供に最善を尽くします。
3. 患者さん・ご家族への「説明と同意」を徹底します。
4. 高度医療、質の高いチーム医療を推進します。
5. 地域の中核医療機関として地域医療連携・支援を推進します。
6. 良医の育成と医療人の教育・研修を推進します。
7. 働き甲斐のある健全で活力ある病院づくりに努めます。
8. 安定した経営基盤の確立に努めます。

患者さんの権利

当院は医療の中心は患者さんであると認識し、患者さんには次のような権利があることを宣言します。

- 安全で良質な医療を公平に受けることができます。
- 病気や治療内容について、分かりやすい言葉で説明を受け、ご自分の希望や意見を述べるすることができます。
- ご自分の意思で治療方法や医療機関を選択することができます。
- 診療記録の開示を求めることができます。
- 他の医療機関に受診することを希望されるときは、必要な情報提供を受けることができます。
- プライバシーは尊重され、個人情報は厳重に保護されます。
- 臨床研究に関して十分な説明を受けたうえで、その研究に参加するかどうかご自分の意思で決定できます。また、いつでも参加を取り消すことができます。
- 治療に関する自己決定の参考にしていただくため、セカンドオピニオンを受けることができます。

患者さんへのお願い

当院は、地域の中核病院としての社会的使命を果たすため、様々な医療を提供しています。患者さんには、次のことをご理解いただき適切な医療を行うためご協力くださいますようお願いいたします。

- 健康状態、その他必要なことを可能な限り正確にお話ください。
- 説明を受けてもよく理解できない場合は納得できるまでお聞きください。
- 治療を受ける場合は、医療スタッフの指示に基づき療養してください。
- 病院のルールを守り、他の患者さんの迷惑にならないようご配慮ください。
- 教育病院として、医師、医学生、看護学生、医療専門職の学生、救急救命士などの臨床実習・研修教育を行っています。厳重な指導のもとに実施していますので、ご理解とご協力をお願いします。



デイケア通信

お花紙アート2025「己年」

今年の干支「へび」をテーマに、通所リハビリテーション利用者さんと新年らしい素敵な壁画作品を制作しました。

「へび」は「知恵」や「長寿」の象徴とされ、今年一年の健康と幸せを願う気持ちが込められています。お花紙を一つひとつ丁寧に丸めて貼り合わせ、カラフルで立体感のある仕上がりになっています。



「に合うかな？」と声を掛け合いながら、皆さん一生懸命取り組んでくださいました。お一人おひとりができる範囲で力を合わせたからこそ、素晴らしい作品が完成しました。

春は気温の変化が大きく、体調を崩しやすい季節です。日々の体調管理に十分ご注意ください。



表紙について

いよいよ新年度が始まり、何か新しい事に挑戦するなど良い季節となりました。

先日、子供とひみ番屋街までウォーキングしました。すると、風に揺れる『鯉のぼり?』ではなく『いわしのぼり!』が青空をそよそよと気持ちよさそうに泳いでいました。長さは30cm程、数は300匹ほどです。運営される方によれば、豊漁とコロナウイルスの収束を願って春を告げる『氷見いわし』を掲げられたそうです。世俗一般的にはまだまだ暗い話題がありますが、青空に揺れる氷見いわしを見上げると、晴れ晴れとした爽やかな気分になりました。明るい話題があふれる社会となり、当広報誌で皆さまに役立つ情報をお届けできればと思います。

編集後記

当院は平成20年(2008年)4月に氷見市から金沢医科大学が経営を引き継いで開院してから17年目を迎えます。病棟ではコロナ患者受け入れのために仮設で設置されていたビニールカーテンを撤去し、自動ドアを取り付けました。令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行してから2年が経過し、今後の新興感染症に対応するために陰圧室も増床しました。当院ではコロナ禍以降、面会制限を継続しておりますが、今後は徐々に緩和する方向です。災害時においても市民の皆様に安心・安全の医療を提供できるよう備えていきたいと考えております。

かけはし春号編集委員 事務長 宮井 公一

■広報誌「かけはし 氷見」の由来

広報誌が患者さんと病院、地域と病院をつなぐ「かけはし」となることを願って命名されました。